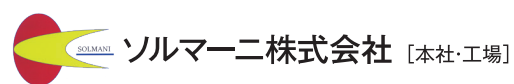


新 世 代 足 場

ERA NOVUM

エラノーム



〒614-8161 京都府八幡市上奈良宮ノ東 25-2
TEL:075-983-2230 FAX:075-983-2231
<https://solmani.co.jp/>



新 世 代 足 場

ERA NOVUM

エラノーム

- インチ・メートル両規格に対応
- 1層の高さは通行と作業性のバランスを考えた1800mmを採用
- 先行手すり工法で安全作業
- ワンタッチで取付可能な幅木システムを標準搭載
- 軽量コンパクトな部材設計

部材が分割され、容積が大幅に減少。



保管効率



運搬効率

約40%アップ!



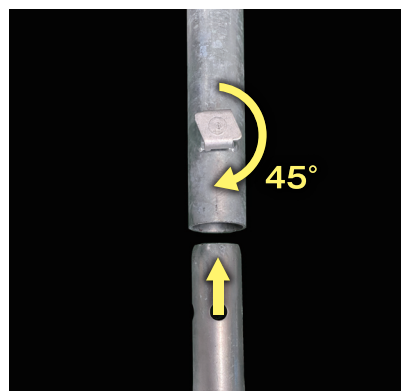
(一社)仮設工業会
認定取得

主要部材特徴 支柱

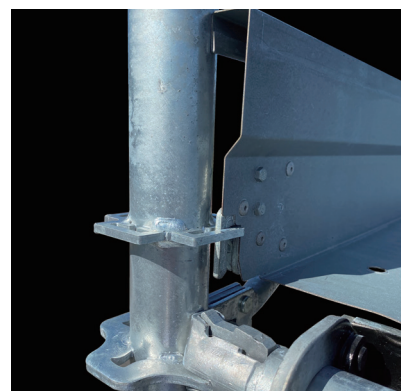
- 連結方法はオートロック構造を採用し、支柱の接続・解放が簡単に行えます。
- 支柱ホゾ穴が4方向にあるので、支柱の向きを気にせず組立を行えます。
- 幅木取付プレートを標準装備しており、専用幅木を使用することで安全・簡単に幅木の設置が可能となり、安心感のある働きやすい足場をご提案できます。



ホゾ穴は4方向に空いているので、向きを気にせず支柱の設置が可能です。



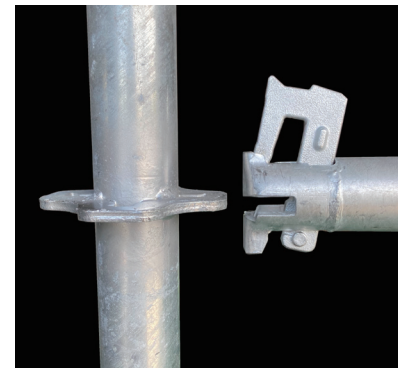
解体時は固定ピンを持ち上げ、矢印方向に45°回転させ引き抜きます。



専用幅木を幅木プレートに差し込むだけで簡単に設置可能です。

主要部材特徴 布材

- 「独自のクサビ仮置き方式」で組立工程の省力化・作業効率向上に繋がります。
- 仮固定状態からハンマーで打込む「ダブルストッパー方式」を採用したことで万が一クサビが緩んでも外れない安心構造です。



クサビ仮置き状態。



プレートに差込むとクサビが自動落下し仮固定状態となります。

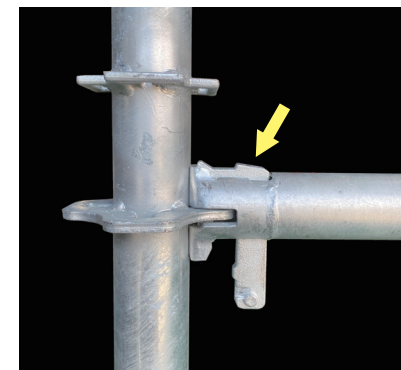


ハンマーでクサビを叩き込み緊結します。

- 専用幅木プレートに干渉せずクサビの打ち込みが可能な設計になっています。

注意事項

- クサビを叩くときは布材の先端ではなく、クサビの肩(矢印)を叩いてください。
- 幅木プレートを叩くと変形・破損に繋がる可能性があります。



主要部材特徴 先行手すり筋交い

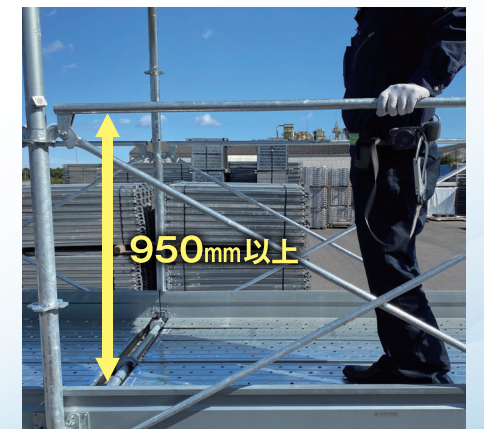
- 手すり高さはどの床付き布わくを使用しても950mm以上になる安心設計。高層現場でも安全に作業可能です。
- 先行手すり筋交いの設置はハンマーでの打込み不要。作業性の向上だけでなく、静穏性にも優れています。
- 手すり部分は安全帯取付設備として使用可能です。



フックをプレート穴に引っ掛けて設置します。

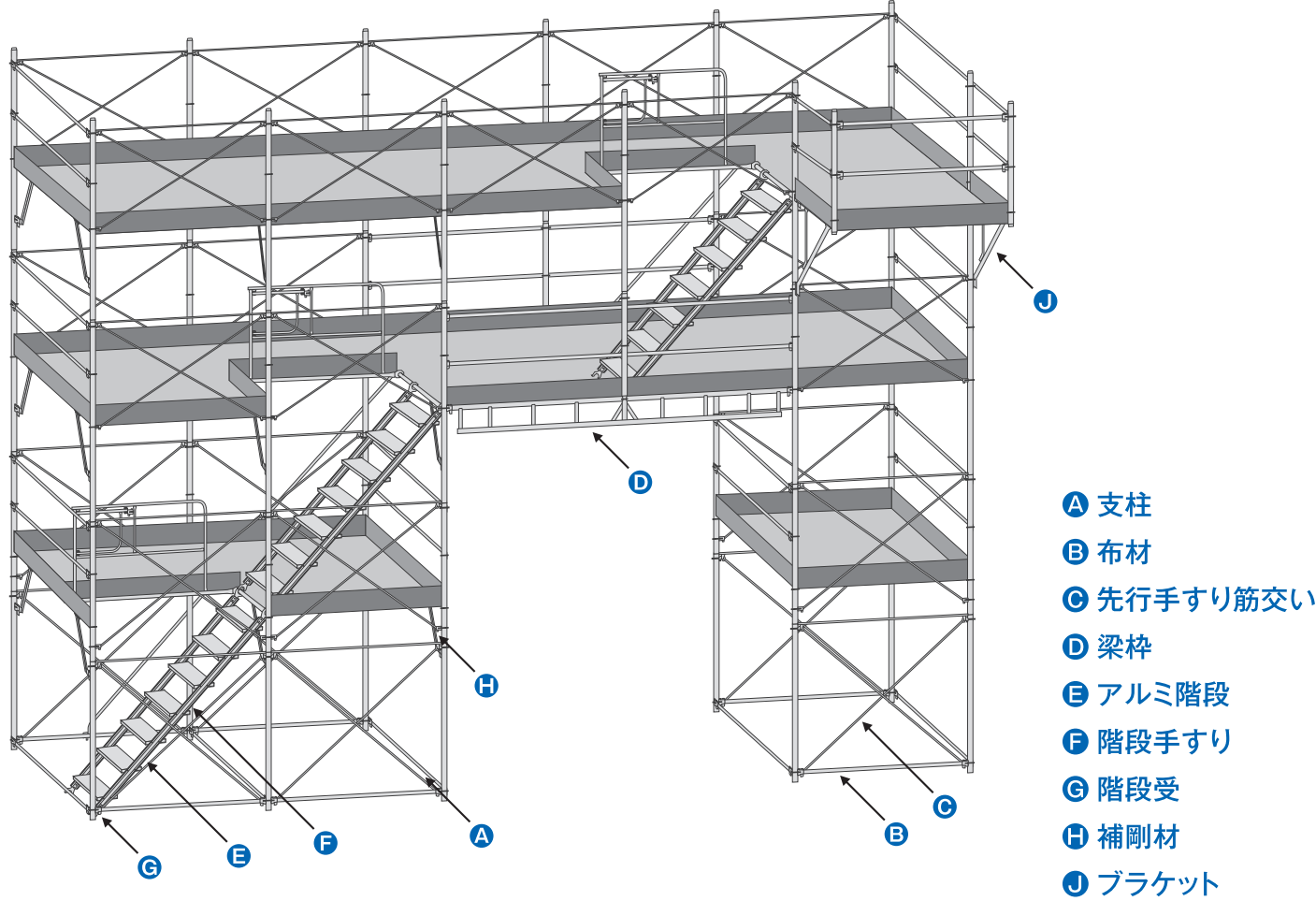


クサビは手で落とし込むだけで設置可能です。



950mm以上

足場の構成



基本部材

支柱

	型式	重量(kg)	L寸法(mm)
①	EN-P36G	12.8	3600
②	EN-P27G	9.9	2700
③	EN-P18G	6.5	1800
④	EN-P13.5G	5.3	1350
⑤	EN-P9R8G	5.7	900
⑥	EN-P4.5R3G	2.4	450
⑦	EN-P2.25G	1.4	225
⑧	EN-P9TG	3.5	900
⑨	EN-0JP5G	2.0	500

【支柱】

【ホソ脱着式】

【大引き受支柱】

布材及び補剛材

	型式	重量(kg)	L寸法(mm)
①	EN-S(C)18G	4.8	1800(1829)
②	EN-S(C)15G	4.0	1500(1524)
③	EN-S4G	1.5	400
④	EN-S(C)3G	1.2	300(305)
⑤	EN-S(C)12AG	3.3	1200(1219)
⑥	EN-S(C)9AG	2.6	900(914)
⑦	EN-S(C)6AG	1.9	600(610)
⑧	EN-H204G	1.0	—

【布材】

①～④

【孔付布材】

⑤～⑦

【補剛材】

⑧

先行手すり筋交い

	型式	重量(kg)	L寸法(mm)
	EN-STX(C)1809G	6.9	1800(1829)
	EN-STX(C)1509G	6.1	1500(1524)
	EN-STX(C)1209G	5.3	1200(1219)
	EN-STX(C)909G	4.5	900(914)
	EN-STX(C)609G	3.7	600(610)

基本部材

ブラケット

	型式	重量(kg)
①	EN-KBL(C)6G	5.4
②	EN-KBL4G	4.7
③	EN-KBL(C)3G	3.9
④	EN-PBL(C)6G	3.6
⑤	EN-PBL4G	2.8
⑥	EN-PBL(C)3G	2.7
⑦	EN-SBL0306G	3.8

【強力ブラケット】

【ピンブラケット】

【伸縮ブラケット】

昇降設備

	型式	重量(kg)	L寸法(mm)
①	EN-K(C)1818A	13.0	—
②	EN-JE(C)18G	3.2	—
③	EN-KT(C)18G	12.5	—
④	EN-KU(C)12G	3.6	1200(1219)
⑤	EN-KU(C)9G	3.0	900(914)
⑥	EN-KU(C)6G	2.4	600(610)

【アルミ階段】

①

【階段手すり】

②

【階段開口部手すり枳】

③

【階段受け】

④～⑥

梁枳

	型式	重量(kg)	L寸法(mm)
①	EN-F(C)4WG	55	7200(7316)
②	EN-F(C)3G	36	5400(5487)
③	EN-F(C)2G	20	3600(3658)
④	EN-F(C)1.5G	15	2700(2743)
⑤	EN-UPG	1.3	—

【梁枳】

①

②

③

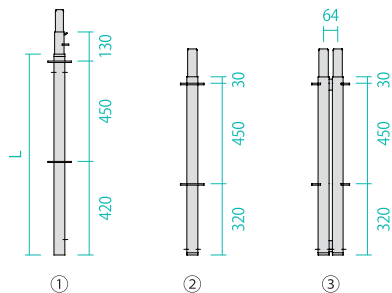
④

⑤

【U字ベース】

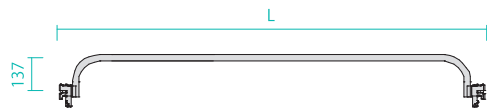
オプション部材

■ 連結支柱



	型式	重量(kg)	L寸法(mm)
①	EN-P9WG	3.3	900
②	EN-P8WG	3.3	800
③	EN-RP8WG	6.6	800

■ ローリング用手摺

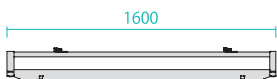


型式	重量(kg)	L寸法(mm)
EN-RS(C)18G	3.2	1800(1829)
EN-RS(C)15G	2.8	1500(1524)
EN-RS(C)12G	2.4	1200(1219)
EN-RS(C)9G	2.0	900(914)
EN-RS(C)6G	1.6	600(610)

■ 幅木



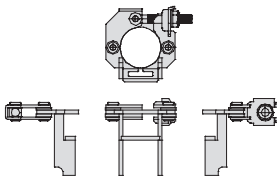
【L型幅木】



【階段開口部幅木】



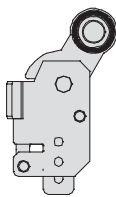
【妻側幅木】



【幅木クランプ】

型式	重量(kg)	L寸法(mm)
SH(C)L-18P	5.6	1800(1829)
SH(C)L-15P	4.6	1500(1524)
SH(C)L-12P	3.7	1200(1219)
SH(C)L-09P	2.9	900(914)
SH(C)L-06P	2.1	600(610)
SH(C)L-03P	2.1	300(305)
SH(C)T-12P	3.0	1200(1219)
SH(C)T-09P	2.5	900(914)
SH(C)T-06P	1.9	600(610)
SH(C)T-03P	1.9	300(305)
SH(C)K-16P	5.5	1600
EN-HQT	0.5	—

■ 大吊金具

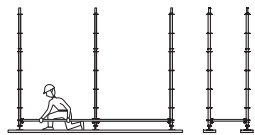


型式	重量(kg)
EN-0TKG	1.3

※床付き布わく及びジャッキベースは従来品(認定品)をご利用ください。
※記載以外のオプション部材を多数揃えております。ご要望ございましたらメーカーにお問い合わせください。
※製品の仕様は予告なく一部変更する場合があります。
※()表示はインチサイズです。

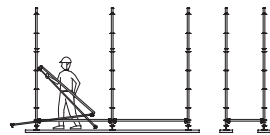
組立手順

(外側、躯体先行手すり筋交い仕様)



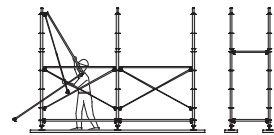
STEP1

支柱が倒れないよう注意しながら根がらみを設置する。ジャッキベースを調整しレベルを確認する。



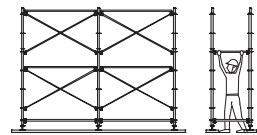
STEP2

足場の外側、躯体側の両面に先行手すり筋交いを設置する。



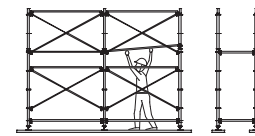
STEP3

下段から上段の外側、躯体側の両面に先行手すり筋交いを設置する。
※両面先行手すり仕様の場合



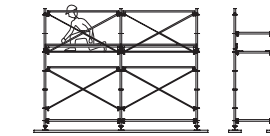
STEP4

2層目の床枠設置個所に布材を設置する。



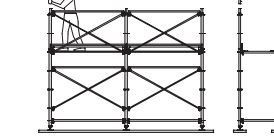
STEP5

2層目の床付き枠を設置する。



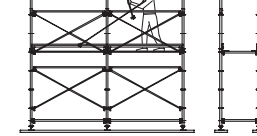
STEP6

階段等を設置し上段に上がり幅木を設置する。
※躯体側2段手すり仕様の場合は布材を設置する。



STEP7

支柱を設置する。
(EN-P36G若しくはEN-P18Gを選択する。)



STEP8

上層の先行手すり筋交いを設置する。3と同様に行う。

以降は任意の高さまで作業手順「STEP4」～「STEP8」までを繰り返し行う。

※各システムの設置・使用方法に関しては各使用基準マニュアルを参照してください。
※一般事項については仮設工業会「くさび緊結式足場の組立及び使用に関する技術基準」に従ってください。
※設計、強度計算、その他技術的にご不明な点はメーカーまでお問合せください。

オプション部材使用例



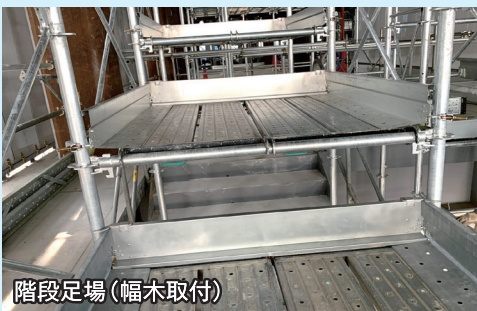
枠組み足場との連結



幅木クランプ使用時



ローリング用手摺(ステージ)



階段足場(幅木取付)



専用金具で簡単大組み・大払し